



目に優しい処方箋、お出しします

目に優しい印刷物は、視覚障がい者のみならず、子どもから大人、高齢者…と多くの方が文字を読む際に、ストレスを軽減する効果があります。

目に優しい文字の書体

明朝体よりゴシック体。特にメイリオはユニバーサルデザインを意識した文字なのでお薦め。また、外部に作成委託するならUDフォント（ユニバーサルデザインフォント）の使用のご検討を。

目に優しいレイアウト

文字や写真など、詰め込みすぎずに余白を作る。レイアウトの際、縦や横のラインを揃える。

目に優しい色

写真やイラストを除き、色数は少なめがお薦め。例えば4色程度に抑えるとすっきり見やすく。

以上はほんの一例です。他にも工夫できることはいろいろあります。福祉総務課発行 [「印刷物等のユニバーサルデザインルールブック」](#) では、印刷物作成時の注意点がわかりやすく掲載されています。ぜひご活用下さい。

Ctrl キーを押しながらクリック🖱

